

平成 24 年度新入生合宿研修

4月1日（日）から2日（月）の2日間、九州地区国立大学島原共同研修センターにおいて、新入生、教職員、上級生の計56名が参加し、歯学部新入生合宿研修を実施しました。この研修は、長崎大学歯学部生としての自覚や新たな目標設定を促し、学生相互及び教員との親睦を深めることにより、学生生活のスムーズなスタートを図ることを目的として、毎年度の初めに行っているものです。

研修はレクリエーション（ソフトバレー）で緊張をほぐした後、教員や上級生を交えてのグループ別懇談会が行われました。新入生からは、「教員や先輩から大学生活や勉強の仕方などの話が聞けて大変参考になった。」、「入学式前に、このような泊りがけの研修があったおかげで、早いうちに親睦を深めることができ、これから始まる大学生活をより充実したものにすることができるよい機会だった。」などの感想が聞かれ、有意義な2日間となりました。



九州地区国立大学島原共同研修センターの山下主事による挨拶。



体育館でのソフトバレーの様子。久しぶりに運動する学生もいて、楽しそうにしていた。